



校長室だより 2

黒部市立萩生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和5年12月1日
5年度第24号

早いもので暦はもう12月となりました。今週後半は雨の日が続き、時折みぞれが混じる時間帯もあります。元気印の子供たちも、登下校の服装が冬バージョンになってきました。市内の近隣の学校では風邪や感染症が流行の兆しを見せているようです。学校と各ご家庭ともに、引き続き体調管理と健康チェックに取り組んでいきましょう。

11月30日、12月1日と、本校では各教室において個別懇談会を行っています。2学期の学校での様子を中心にお子さんの成長や気になることなどについて率直にお話できればと思っておりますが、さらにお話があるという場合は、職員室や校長室にも、いつでもどうぞ遠慮なくお立ち寄りください。

11/24(金)フレンド集会は5年生の創作曲の発表でした

これまでの校長室だよりでもお知らせしてきましたが、今年度の毎月のフレンド集会は、各学年の音楽発表を楽しむ企画が続いています。去る24日(金)の朝は、5年生が音楽の授業で取り組んだ音楽づくりのまとめとなる発表でした。

5年生はこれまで日本の音楽の旋律について学習し、「5つの音に絞って作る」「反復を使ってまとまりのある曲に仕上げる」などのポイントを生かした音楽づくりに取り組んできました。主旋律だけでなく副旋律も作り、木琴や大正琴の音色の重なりも味わうことができる曲に仕上げました。

この日は、3人グループで作上げた和風の曲を、8グループが順にテンポよくつなぎ演奏し、クラス全体としても聴き応えのある大作になっていました。聴いている他の学年の子供たちも初めて聴くこうした曲に心が強く動いたようです。真剣に聴き入り、進んで手を上げて感想を発表する子もいました。

最後の「先生のお話」は今回、4年担任の松島先生が担当でした。松島先生は、去る11月の県東部音楽科研究集会の際に5年生のこうした学習をずっと見てきたことを含めて「音楽の素晴らしさ」と「力を合わせて取り組むことの素晴らしさ」を全校児童に向けて話しました。本当によい集会でした(ちなみに今回の写真は4枚の写真を横一列につなぎ合わせたものです。集会の雰囲気伝われば幸いです)。



今年度の全8回のクラブ活動が終了しました

去る27日(月)は今年度最終となる第8回目のクラブ活動日でした。どのクラブも楽しい雰囲気の中で協力しながら活動していました。

限られた授業日数や時間割の中でのクラブ活動の時間の確保には毎年頭を悩ませますが、本校では子供たちがより楽しく充実した活動ができるようにと、昨年度よりも2回増やし、なんとか年8回は実施できました。はりきって指導に当たる先生方にも感謝!です。4~6年生が興味・関心の合う子同士で集まり、のびのびと交流して楽しめるクラブ活動のよさを、来年度以降も大切にしていきたいものだと、校内を回りながら改めて思いました。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

校長室だより第24号への感想

年 児童名

11/29(水) おいしい地場産給食をお客様といっしょにいただきました

「地産地消」運動の推進として、「黒部地場産学校給食の日 ふれあい会食」が荻生小学校で開催されました。武隈市長、大辻市議会議員、JAの亀谷常務理事、生産者の岡田さん、若田さんら5名の来賓の方といっしょに「きびと大豆の彩りご飯」「くろべ野菜のごちそう汁」「ブルーベリーヨーグルト」等のおいしい給食をいただきました。進行の放送やインタビュー等々、給食委員の子供たちが大活躍でした。詳しい様子は各種新聞やみらーれTV、市報くろべ等をご覧ください。

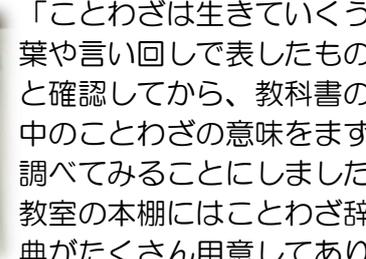


シリーズ「教室におじゃまします」11/27(月)3年国語科の巻

ことわざや故事成語についての学習を続けている3年生。前回の復習として、「ことわざは生きていくうえでの知恵や教を短い言葉や言い回しで表したものと確認してから、教科書の中のことわざの意味をまず調べてみることにしました。教室の本棚にはことわざ辞典がたくさん用意してあり

ました。グループやペアでのぞき込んだり見せ合ったりしながら意味を確認しノートに書き込んでいきます。こうした学習に慣れている3年生は、実に仲良く協力しながら着実に学習を進めることができます。

後半は教科書の次のページの「故事成語（中国に伝わることわざのような言葉）」にまで範囲を広げ、「自分たちのことわざ辞典を作ろう」という課題を長島先生が提示しました。自分はどの言葉について調べるか、各自が教科書や手元の辞典の目次・索引をみながら考えました。黒板にそれをメモしてから実際に調べ始めました。調べ始めたところで「やっぱり別のにしよう」と変更する子もいましたが、「それでもいいよ」と長島先生は子供のペースを尊重していました。一人学習がどんどん進みます。頼もしい3年生です。



おまけの<ひとこと> 去る18日(土)の少年少女活動実践意見発表会のときも思ったのですが、時折「ああ、もっといいカメラだったら、遠くからでもいい写真が撮れるのだろうな」と思います。今回の5年生の音楽発表も、地場産給食もしかり。真剣に物事に取り組んでいる子供たちの顔は本当に素敵ですから、プロのカメラマンのようないいカメラでグッとアップでくっきり撮りたい気持ちもあります。が、結局は相変わらず小さいカメラで校長室だよりの写真を撮っています。上着のポケットに入れていつでも持ち運びOK!というよさがあるし、と自らを納得させています。今日も朝から相棒のmyカメラ持参で校内を回ります。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。